

「健常人とアトピー性皮膚炎患者におけるエクオール産生の違いを明らかにする」研究

1. 研究の対象

当院通院中のアトピー性皮膚炎の患者さん
皮膚疾患を有しない当院職員およびその子供

2. 研究目的・方法

大豆の代謝産物であるエクオールは、更年期障害の改善作用、抗皮膚老化作用などを持っていることが分かっています。そこで、皮膚疾患のない健康な人とアトピー性皮膚患者さんでは、体内でこのエクオール量に差があるのかを検討します。参加された方の尿を使用し、測定器にてエクオール量を測定します。測定結果を、皮膚炎の重症度や他のアレルギーマーカーと比較することにより、アトピー性皮膚炎でのエクオールの関与を明らかにします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号 等
試料：尿、血液 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻
機能展開医学系 皮膚科学・形成外科学
千葉 貴人

〒010-8543 秋田市本道 1-1-1

TEL: 018-884-6153

-----以上